

北鷹高消防クラブが結団式



任命証を手にする秋田北鷹高の高校生消防クラブの隊員

「防災知識、多く学ぶ」

隊員数、結成以来最多15人

秋田北鷹高校の「高校生消防クラブ」の本年度結団式が28日、北秋田市の同校で行われた。本年度新たに8人が加入して隊員数が結成以来最多の15人となり、地域防災の担い手となることを誓った。

次長が「クラブの経歴を基に

皆さんが地域防災の担い手と、楽々さんは「消防士を目指していることを期待している」とあいさつ。隊長で3年の三浦優輝さんが代表して任命証を受け取った。

三浦さんは「隊長としての自覚を持ち、1年間みんなを引っ張っていく」と抱負を述べた。副隊長で3年の佐藤夢

楽々さんは「消防士を目指している。防災に関する知識をたくさん学び、充実した1年にしたい」と語った。

隊員は来年3月までの間、消防訓練大会や上級救命講習などに参加する。

(石塚佳治)